

NPO法人インターフェロン・ハーブ研究所  
公開講座 『臨床に結びつく自然免疫の幕開け』

**各 位**

拝啓 初夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、昨今の免疫学の進歩により、様々な疾患に対して、具体的なアプローチが可能となってまいりました。そこで今回は疾患を2つに絞り、免疫学的な側面から皆様にお伝えするべく、公開講座を開催する運びとなりました。  
昨年世間を騒がせましたインフルエンザについての新しい知見をお知らせする内容と、アトピー性皮膚炎について、従来とはまったく異なる治療方法を発明し、臨床試験も只今途中ながら、中間報告では97%の治癒率という驚くべき結果を出しておられる日本大学の桑原正人先生をお招きしてご講演いただきます。つきましては、下記のとおり公開講座を開催いたします。本講座が多くの方々のお役に立つことができれば幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

敬具

理事長 小島保彦

記

日 時：平成22年6月6日(日) 午後1時30分～午後4時30分 (受付開始:1:15～)  
場 所：日本教育会館 一ツ橋ホール8階 第3会議室 (東京都千代田区一ツ橋2 6 2 TEL:03 3230 2831)  
参加費： 会員1500円 非会員3000円  
定 員：60名

講師プロフィール

小島保彦 M.D.	桑原正人 Ph.D.
 <p>NPOインターフェロン・ハーブ研究所 所長 医学博士 専攻:ウィルス学</p> <p>東京大学伝染病研究所(現:医科研)、北里研究所研究部部長、山之内製薬顧問等歴任。 1954年、長野 &amp; 小島の連名で世界に先駆けてインターフェロンを発見したとして著名。 また漢方生薬によるインターフェロン・インデューサーも世界で初めて発見。世界特許30編取得、論文百数十編。</p>	 <p>日本大学 生物資源科学部放射線科 准教授 日本大学ベンチャー スノードリーム代表</p> <p>ワシントン州立大学客員教授を経て現職。 新アトピー療法(治療分類検査によるヒトの非ステロイド経口投与剤療法)を発明。オリジナルな免疫学的アプローチでアレルギーに取り組んでいる。論文百数十編、特許10数編取得。 日本インターフェロン・サイトカイン学会 会員、 日本癌学会 会員、日本アレルギー学会 会員</p>

公開講座プログラム

13:30～	開会のご挨拶
	小島保彦 (インターフェロン・ハーブ研究所 理事長)
13:35～	講 演 (インフルエンザについて ～自然免疫と粘膜免疫の重要性～ )
(60分)	小島保彦 先生
14:35～	質疑応答
(5分)	
14:40～	休憩
14:50～	基調講演 (新アトピー療法 ～治療分類検査によるヒト非ステロイド経口投与剤療法～ )
(90分)	桑原正人 先生
16:20～	質疑応答
16:30	閉会の辞

\* 17時より懇親会を用意しております。

-----  
下記にご記入し、このままFAXにてお申込み下さいませ。 FAX: 042-532-5920

参 加 申 込 書			
で囲んで下さい	講演会に 参加 不参加	懇親会に 参加 不参加	
ご芳名		会社名	
ご住所			
お電話		FAX	
お問合せ先: 特定非営利活動法人インターフェロン・ハーブ研究所 電話042-532-6150 FAX:042-532-5920			

# 会場地図

日本教育会館 一ツ橋ホール

東京都千代田区一ツ橋2 6 2 TEL:03 3230 2831

